

平成 28 年度 決算状況を お知らせします

平成 28 年度うきは市の一般会計・特別会計の決算が 9 月議会で認定されましたのでお知らせします。昨年度のうきは市におきましては、普通会計(*1)の実質収支において 5 億 1,964 万円の黒字となりました。普通会計では、歳入総額 167 億 6,460 万円、歳出総額 161 億 8,377 万円、差引 5 億 8,083 万円が平成 29 年度へ繰り越されました。歳入・歳出の状況については次のとおりです。
※端数処理により、構成比率合計が合わない場合があります。

市の財政状況

普通会計における、うきは市の借金（地方債）は、前年度から 4 億 4,752 万円減少し、132 億 5,335 万円になり、市民 1 人当たり約 43 万 5 千円になります。貯金（基金）は 4 億 2,694 万円増の 115 億 2,122 万円です。1 人当たり約 37.8 万円になります。財政構造の弾力性を判断する指数である経常収支比率(*2)は前年度より 4.9 ポイント上昇し 93.5%になっています。

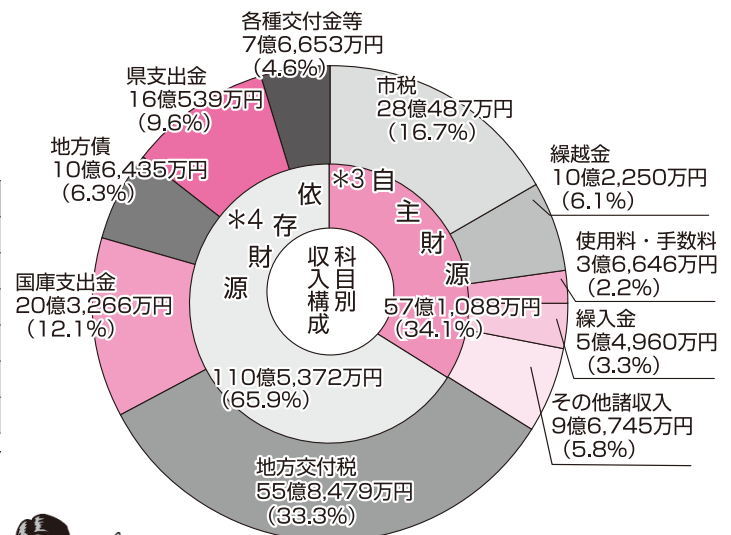
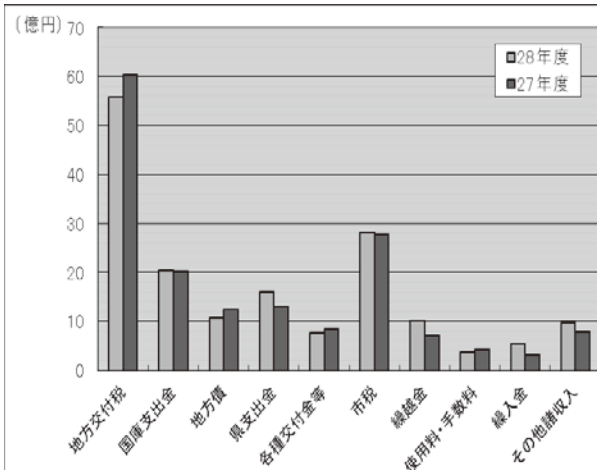
市の財政状況は、地方交付税の合併特例措置が段階的に縮減し、歳入の減収が見込まれ今後も厳しい財政運営が求められます。こうした状況の中、財政健全化法に基づき全事業で更に一層の経費削減、行財政の簡素効率化を推進し、住みよいまち・うきは市の実現を目指します。

歳入

総額(普通会計) 167 億 6,460 万円
…前年度に比べて 1.9%増
(3 億 1,225 万円増)

市税の内訳

税目	収入額(万円)	1人当たり(円)
市民税	113,251	37,192
固定資産税	135,904	44,632
軽自動車税	11,013	3,617
市たばこ税	19,561	6,424
計	279,729	91,865
入湯税	758	



歳入は、市税が歳入全体の 16.7%にあたる 28 億 487 万円(前年度比 1.2%増)になっています。その要因としては、軽自動車税が 1,654 万円増加したことによります。また、歳入全体の 33.3%を占める地方交付税は、55 億 8,479 万円(前年度比 7.4%減)になっています。地方債は歳入全体の 6.3%にあたる 10 億 6,435 万円(前年度比 14.7%減)を借り入れ、その主なものは、合併特例事業債(3 億 5,010 万円)及び臨時財政対策債(3 億 9,425 万円)です。

★ひとくちメモ／用語説明

***1 普通会計** 統計上の比較のための会計。うきは市では、「一般会計」「住宅新築資金等貸付事業特別会計」「自動車学校特別会計」を合算したもの。

***2 経常収支比率** 市税や普通交付税など毎年度恒常的に収入され、自由に使える財源が人件費・扶助費など経常的経費(毎年度継続して支出される経費、行政運営上必要不可欠な経費)にどれだけ使われたかを示す比率。数値が低いほど財政構造の余裕を示す。

***3 自主財源** 市で自主的に収入できる財源

***4 依存財源** 国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたりして収入する財源

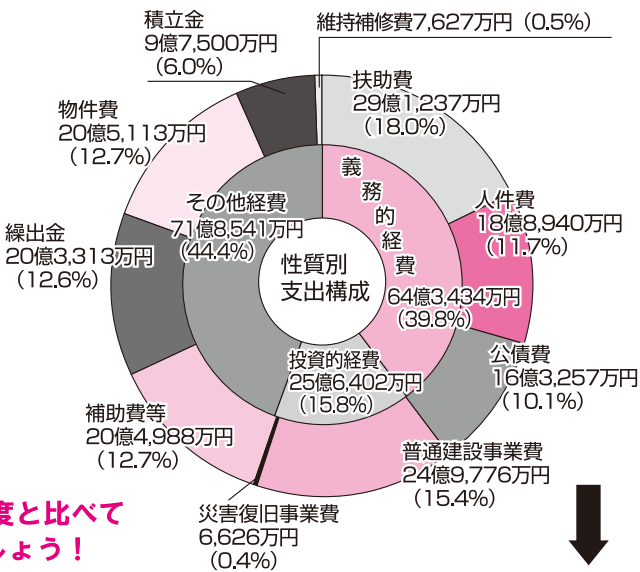
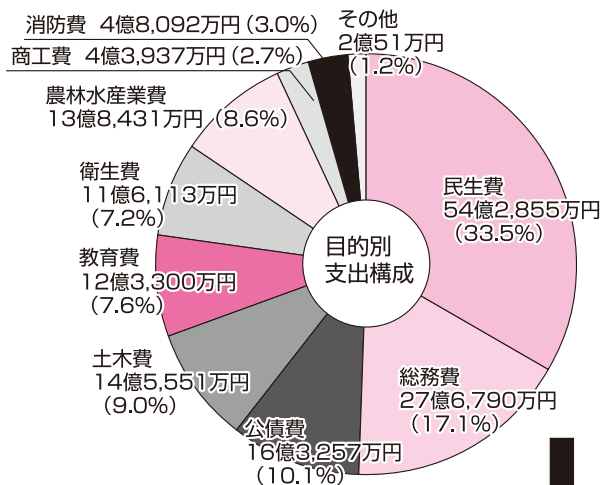
(単位: 万円)

その他の内訳	支出額	構成比
災害復旧費	6,626	0.4%
議会費	13,317	0.8%
労働費	108	0.0%
諸支出金	0	0.0%
小計	20,051	1.2%

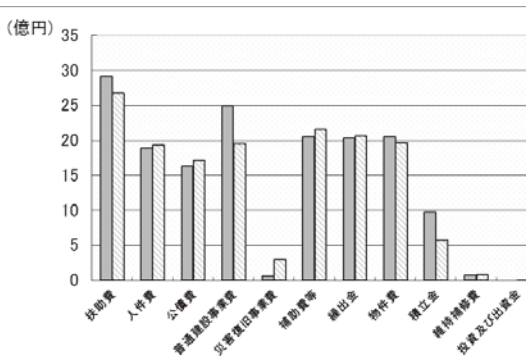
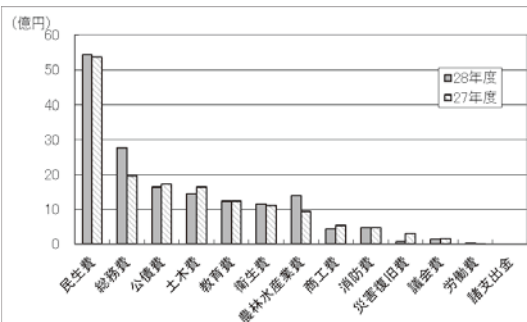
歳出

総額（普通会計）161 億 8,377 万円

…前年度に比べて 4.9%増(7 億 5,393 万円減)



27 年度と比べて
みましょう！



歳出は、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が全体の 39.8%の 64 億 3,434 万円(前年度比 1.8%増)となっています。建物や道路などの施設整備等にかかる投資的経費は、全体の 15.8%の 25 億 6,402 万円 (前年度比 13.9%増) になっています。増加の要因は福富コミュニティセンター建設工事や強い農業づくり交付金などの事業によるものです。

歳出を目的別に見ると、民生費が 54 億 2,855 万円（前年度比 1.2%増）で、総務費が 27 億 6,790 万円（前年度比 42.4%増）、公債費 16 億 3,257 万円（前年度比 5.1%減）、農林水産事業費 13 億 8,431 万円（前年度比 46.6%増）となっています。総務費が増加した要因は福富コミュニティセンター建設工事によるものです。

積立金現在高

(単位: 万円)

普通会計	28年度末	27年度末	年度内増減
財政調整基金	455,007	407,621	47,386
自動車学校財政調整基金	27,372	26,660	712
公共施設等整備基金	139,415	152,665	△ 13,250
(合併)振興基金	159,773	159,017	756
減債基金	119,287	136,657	△ 17,370
地域振興基金	76,121	74,804	1,317
地域福祉基金	54,715	50,271	4,444
ふるさと創生基金	40,661	41,563	△ 902
山村地域振興基金	10,410	12,426	△ 2,016
森林整備担い手対策基金	27,022	25,014	2,008
水源かん養事業基金	6,124	10,454	△ 4,330
その他基金6件	36,215	12,276	23,939
合 計	1,152,122	1,109,428	42,694
土地開発基金 (現金等: 万円)	36,596	36,350	246
(土地: m ²)	4,812	4,812	0
(建物: m ²)			0

地方債残高

(単位: 万円)

地方債残高の状況

会 計	28年度末	27年度末	年度内増減
一般会計	1,324,987	1,369,532	△ 44,545
住宅新築資金等貸付事業	348	555	△ 207
普通会計 合計	1,325,335	1,370,087	△ 44,752
簡易水道事業	10,055	10,443	△ 388
下水道事業	1,102,808	1,146,881	△ 44,073
農業集落排水事業	8,830	9,780	△ 950
浄化槽整備事業	15,058	15,251	△ 193
合 計	2,462,086	2,552,442	△ 90,356

特別会計の決算状況

(単位: 万円)

	歳入総額	歳出総額	差引額
国民健康保険事業	480,446	478,304	2,142
後期高齢者医療事業	43,502	43,312	190
簡易水道事業	2,018	1,891	127
下水道事業	109,159	107,510	1,649
農業集落排水事業	2,873	2,637	236
浄化槽整備事業	4,865	4,792	73

28年度に行った主な事業 決算額（単位：千円）

① 将来のうきは市を担う人を育み、大切にしています

・民間保育所運営費（うきは幸輪保育園委託料他）	254,509
・木育支援事業	1,000
・人権・同和教育費（人権セミナー他）	5,771
・生涯学習推進事業（うきは市民大学開設費他）	4,837
・男女共同参画社会推進事業（男女共同参画センター管理費他）	11,422
・幼稚園就園奨励費	19,629
・不登校児童生徒適応指導事業	5,227

② 活力にあふれ、まち全体がにぎわっています

・経済対策臨時福祉給付金	76,620
・木材利用促進助成事業費補助金	4,888
・商工会各種事業費補助金	28,026
・臨時経済対策商品券発行事業費補助金	19,946
・久留米・うきは工業用地造成事業負担金	34,236
・地域総合商社推進事業	56,922
・創業支援推進事業	5,195
・森林資源活用事業	3,337
・新規就農総合支援事業費補助金	66,750
・農業振興推進「うきはレインボーファーム」補助金	8,100

③ 誰もが生き生きと安心して健康に暮らしています

・一般介護予防事業（介護予防体操DVD作成他）	15,410
・母子保健事業（妊婦一般健診委託料他）	24,816
・予防接種費	86,254
・総合健診等委託料	38,637
・障害者自立支援対策事業	747,173
・ふれあい入浴補助券給付費	3,987
・食育対策事業（食育推進教室委託料他）	2,974

④ 安全で安心なまちで、住みよさを実感しています

・小水力発電事業（藤波ダム発電施設工事他）	258,970
・道路維持補修費	131,320
・地方路線バス対策費	15,435
・空き家リフォーム補助金	7,875
・伝統的建造物保存対策事業（伝統的建造物群保存地区補助金他）	35,661
・うきは久留米環境施設組合負担金（し尿・ごみ等）	666,902
・各種ごみ収集等委託料	108,398
・水資源対策費（地下水水質検査、給水施設整備補助金他）	10,041
・公営住宅建設事業（新治団地建替工事）	228,258
・防災対策費（防災資材等）	6,448

⑤ みんなの力で協働して支えるまちづくりを進めています

・地域づくり推進事業費（地域づくり活動費補助金）	2,215
・ふるさと創生事業（個性あるまちづくり事業費補助金他）	12,379
・地域コミュニティ支援事業	70,079
・地方創生推進調査事業	995
・広報費（広報うきは印刷製本費他）	5,580
・徴収対策アドバイザー謝金	1,200
・コンビニエンスストア収納業務委託料	2,441



木育支援事業

知育玩具や離乳食用食器などの商品開発を行いました。子育て支援や環境教育などの目的で乳幼児健診時にプレゼントを予定しています。



地域総合商社推進事業

旧家宝資料館（道の駅敷地内）を地域総合商社の拠点施設として改修を行いました。



うきは8体操（DVD等）製作

日常生活動作の改善を目的にうきは地区で働くリハビリテーションのプロの方と一緒に製作しました。健康づくり・介護予防のため、集いの場等においてうきは8体操を行っています。



小水力発電事業

藤波ダムの放流水を利用し、年間約97万9千kwh/年（一般家庭約270世帯分）の発電を行っています。再生可能エネルギーの普及や環境学習の場としても活用しています。



新治団地建替工事

平成26年度より建替工事を行っていた新治団地が完成しました。全54世帯が居住できる市営住宅になりました。

地方自治体の財政状況を見極める4つのものさし 財政健全化判断比率（健全化4指標）



平成 28 年度のうきは市
決算を診断してみると…

（単位：％）

	うきは市	早期健全化基準 （黄信号）	財政再生基準 （破たん）
実質赤字比率	-	13.54	20.00
連結実質赤字比率	-	18.54	30.00
実質公債費比率	9.1	25.0	35.0
将来負担比率	-	350.0	

（注）「-」：実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字でないため「-」で表示しています。将来負担比率は、将来負担額を充当可能財源が上回るため「-」で表示しています。

財政健全化判断比率とは

「財政健全化法」により、自治体は財政に関する4つの指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）を公開し、財政状況の改善に取り組むことが求められるようになっていきます。4指標のうち1つでも早期健全化基準を超えると「早期健全化団体」とみなされ、財政健全化計画の策定が義務付けられます。また将来負担比率を除く3指標が悪化して1つでも財政再生基準を超えると「破たん」と見なされ、国の関与のもと財政的な制限が行われます。

【実質赤字比率】

福祉や教育など、自治体の行政運営の基本的な経費をまとめた「普通会計」の赤字の程度を測る指標です。

【連結実質赤字比率】

「普通会計」と下水道事業や国民健康保険事業などの「特別会計」を合算（連結）して、赤字の程度を測る指標です。

【実質公債費比率】

自治体の財政規模に対して、借入金（地方債）の返済額の程度を測る指標です。

【将来負担比率】

自治体の財政規模に対して、将来どの程度借入額などの支払残高があるのかを測る指標です。

●問合せ 企画財政課財政係
Tel 73-9152

空き家を購入・借りるする方へ

リフォーム補助金活用しませんか？

費用の5割、30万円 または 50万円 または 100万円
を補助します

市内の中古住宅を購入または賃貸する方を対象に、リフォーム費用の5割（上限30万円・50万円・100万円のいずれか）を補助します。

補助金の交付対象となるには条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

申請窓口・お問合せ先

うきはブランド推進課 地域振興係

Tel 76-9059